

校訓	真善美	令和7年度 学校だより	発行日	令和7年7月2日
教育目標	自ら考え、協働し、共に未来を 創造する生徒の育成 —認め合う心 確かな学力 健やかな心身を育てる—	「荒中だより」 7月 文月 第7号	発行者	伊丹市立荒牧中学校 校長 二宮 啓二

3年間の集大成 ～Do your best！～

梅雨入りをしたかと思えば、例年よりも20日ほど早く梅雨が明け、気づけば連日35度に迫る暑さが続いています。水分補給や休息など、暑さによる体調不良や熱中症に対する注意を怠らず、体調管理を心がけてください。



さて、6月21日(土)の野球部、陸上競技部を皮切りに総体が始まりました。すでに実施された野球部、陸上競技部は、力を尽くしての活躍を見せてくれました。今週末、他の競技も行われますが、それぞれに持てる力を十二分に発揮してください。『総合体育大会』は、勝ち上がっていけば、阪神、県、近畿、全国へとつながる大会です。一方で、負けてしまえば、3年生にとっては、最後の大会となります。だから『総体』は特別な大会です。そんな特別な『総体』に臨むにあたって、緊張し不安になる人がいるかもしれません。緊張することをマイナスに考えてしまう人は多いと思いますが、試合にはプレッシャーはつきもの。緊張や不安を感じたときには「どうしよう」と思わずに、「それで当たり前。そう感じることはよいことなんだ」ととらえ、試合を楽しみ、プレッシャーを楽しみましょう。

『総体』で毎年感じるのは、気力の差で大きく試合の行方が左右されることです。

『敵はわが心の中にあり』とも言います。最後は自分自身との戦いです。お互いに切磋琢磨してきた仲間と自分を信じ、顧問の先生やコーチからの教を胸に、最後まで決して諦めずに力を出し切ってください。そして、これまで支えてくれたご家族や応援して下さるすべての方々への感謝の気持ちを忘れず大会に臨んでください。また、1、2年生の皆さんは、3年生の勇姿をしっかりと目に焼きつけ、力いっぱいの声援で3年生の背中を押してあげてください。皆さんの健闘を祈っています。



【総体会場一覧】

種目	日時	場所	種目	日時	場所
男卓球	7/5・12	スポーツセンター	男テニス	7/5・6	西中(5)・ｽﾎﾟﾂﾝ(6)
女卓球	7/6・12	スポーツセンター	サッカー	7/5・6・12	荒牧中(5)・ｽﾎﾟﾂﾝ(6・12)
男バレー	7/6	東中	剣道	7/5	西中
女バレー	7/5・6	東中	バドミントン	7/5・6	住友体育館(5)・南中(6)
男バスケ	7/5・6	緑ヶ丘体育館	野球	6/21・22	ｽﾎﾟﾂﾝ(実施済)
女バスケ	7/5・6	緑ヶ丘体育館	陸上競技	6/21・22	ｽﾎﾟﾂﾝ(実施済)

※応援に行くときは、ルールを守って、マナーよく行動しましょう

P T Aから頑張っている部活動生を応援し、荒中生に奮起^{ふんき}してほしいとの気持ちを込めた幟旗^{のぼりばた}をいただきました。できるだけ多くの大会会場等で掲げたいと思います。ありがとうございました！

日々の生活の向上を目指して Level Up プロジェクト

7月1日(火)から4日(金)までの4日間、各専門委員会による『Level Up プロジェクト』が実施されています。各専門委員会で考えられた、荒牧中学校での生活を今よりもレベルアップさせるための取組です。具体的には、学年委員会では、『NO チャイム DAY』、学習委員会『授業改善週間』、風紀委員会『咲き誇れ！Sunflower プロジェクト』、美化委員会『全員清掃』、給食委員会『“Eat Properly, live happily”で苦手な食べ物も一口は挑戦しよう！』、保体委員会『真のリーダーになるプロジェクト』です。

昨日からは、朝から終礼終了まで学校のチャイムが鳴らず、生徒も先生も、それぞれ時間を考えながら荒中での生活をすすめています。また、朝の校門では、元気のよい挨拶に対してひまわりのシールが配られ、さらに活気が生まれています。取組に参加しようと、朝の遅刻も減っているような印象も受けます。生徒が自分たちの手で、授業や給食、掃除といった日々の生活をよりよくする取組は、学校生活に主体性と明るさを生みます。また、取組の成果や課題をしっかりと検証し、次に生かしていくことで、荒牧中学校が、もっといい学校になると思います。ぜひ、みんなの力で盛り上げてください。

